令和４年度かながわ市民活動フェア
プログラム

◎ 会場対面型フェア

日　　時：11月20日（日）10:00～16:30

場　　所：かながわ県民センター　玄関前、１階、２階のブース

開催趣旨：かながわにおける市民活動の活性化、発信力進化・発展を図る。

1. 参加団体の活動発表の場の創出と仲間づくり、団体間の交流の促進
2. ボランティア活動の実際を県民・市民に分かりやすく紹介
3. かながわ県民センターの活動紹介と市民活動の情報交換の促進

◎ WEBフェア2022

期間・場所：11月19日～12月19日、かながわ市民活動フェアホームページ特設サイト

開 催 趣 旨：ＩＴを活用した市民活動の発信力を強化し、市民活動の進化･発展を図る.

1. 参加団体のＩＴ発信力の普及と向上、団体間の交流と協力の支援
2. ボランティア活動の実際を映像で分かりやすく説明・紹介する。
3. 県民活動サポートセンターと市民活動団体のIT活用情報交換の促進

令和４年度かながわ市民活動フェア参加団体一覧（10月19日現在）

受付番号	団　体　名	展示・実演・指導・販売などの内容	ブース位置
1	NPO法人アジア農業フォーラム機構	展示、長野県の圃場産のブルーベリー、キノコの販売	1階ロビー
2	かながわ｢福島応援｣プロジェクト	復興に向かう被災地の息吹き、イベント、祭礼等の展示	1階ロビー
3	日本ソーラークッキング協会	展示・実演、ソーラーランタン、ソーラークッカーキット販売	正面玄関前
4	まんまる会	「留学生の夢叶えますキャンペーン」実施例展示と広報	1階ロビー
5	和服リフォーム「和児」	和服リフォーム衣類等の展示、販売	2階ホール
6	かながわ災害ボランティアバスチーム	最近のボラバス活動状況に関する展示	1階ロビー
7	ＮＰＯ法人かながわ避難者と共にあゆむ会	（WEBフェア2022の広報・配信協力）	WEB配信
8	日中友好神奈川県婦人連絡会	展示、物品販売	2階ホール
9	ユッカの会	国際交流スピーチ会開催（オンライン／後日WEBで配信）	2階カナファン
10	NPO法人環境観察グループあおい。くじら	（WEBフェア2022で発信）	WEB配信
11	公益社団法人神奈川県栄養士会	展示および栄養士会作成料理レシピ集の配布	2階ホール
12	神奈川県政モニターＯＢ会	展示およびパンフレット配布	1階ロビー
13	ぴ～す・め～る	展示および資料配布	2階ホール
14	NPO法人福祉支援ゆうやけネット	展示、初めてのSNS体験講座、スマホ・PC寺子屋講座実演	2階ホール
15	かながわ朝鮮女性と連帯する会	展示および、クッキー、キムチ、韓国餅、日用品の販売	2階ホール前
16	認定ＮＰＯ法人地球学校	展示およびNPOの活動紹介、ミニ体験会	2階ホール
17	回想法プランニング	（WEBフェア2022で発信）	WEB配信
18	かながわコミュニティカレッジ事務局	（WEBフェア2022で発信）	WEB配信
19	ボランタリー活動相談窓口	（WEBフェア2022で発信）	WEB配信
20	NPO法人かながわ311ネットワーク	WEBフェアのＨＰの広報･配信、運営･管理、	WEB配信
21	かながわ市民活動フェア運営委員会	展示およびWEB配信、お楽しみミニバザー	1･2階､WEB
22	かながわ市民活動サポートセンター協議会	展示、資料配布	1階ロビー
23	かながわ県民活動サポートセンター	（展示およびWEBフェア2022で発信）	1階･WEB

展示場所：神奈川県民センター１階、玄関前

かながわ市民活動フェア運営委員会

	かながわ県民活動センターで活動する市民団体の発表の場として1997年から開催されてきた「市民活動フェア」は、2018年、かながわ県民活動サポートセンターの協力のもと、かながわ市民活動フェア運営委員会が事業を引継ぎ、リニューアルしました。 コロナ禍では「WEBフェア」を開催してきましたが、今年は各団体とも独自事業で多忙の中、「是非、交流･発表の場を！」という声が寄せられ、かながわ県民センターにおける対面型のフェアとWEBフェア2022を併用して開催することとしました。 団体と有志の人の自主的な参加・協力により開催する市民活動フェアの企画や運営に関心をお持ちになった方がおられましたら､郵便あるいは電子メールで、下記連絡先あてにご連絡下さい。 **かながわ県民センター9階、レターケース　241**
問い合わせ先ＨＰ　ＵＲＬ	https://kskfair.wixsite.com/katsudo-fair2022
連絡先電子メールアドレス	shiminkatsudofair.kanagawa@gmail.com

NPO法人アジア農業フォーラム機構

	１）　安心安全な農業、食の安全を推進しています。 ２）　環境を守る。ごみ処理、プラスティックの油化還元システム、省エネ対策などの技術を推進しています。 ３）　健康を守るサプリメントや器具の開発･推進をしています。 地球を守る技術の開発・推進をテーマに活動しているNPOです。
連絡先電子メールアドレス	motoa0802@gmail.com

かながわ「福島応援」プロジェクト（kfop）

	東日本大震災と東京電力福島第一原発の事故を受けて、被災地の住民は長期避難を余儀なくされ、現在も被災当時のまま変わらない状態で残された地域もあります。農業･漁業･観光業などは風評被害もあり、福島の復興は未だ途中です。しかし、被災地の各自治体は、生活インフラの整備、農業の産業、企業誘致による働く場所の確保などを図り、人々の間ではコミュニティの復興と帰還、故郷での生活再建を目指す様々な動きが始まっています。 かながわ｢福島応援｣プロジェクトは福島県でボランティア活動を続けるとともに､現地の実情を学ぶために視察研修、講演会、勉強会を開催し、それを神奈川に伝える活動を続けています。
問い合わせ先ＨＰ　ＵＲＬ	https://kfop.jimdofree.com/
連絡先電子メールアドレス	info.kfop@gmail.com

展示場所：神奈川県民センター1階ロビー、玄関前

神奈川県政モニターＯＢ会

当会は1971年に県政モニター経験者の有志で設立しました。

会員の知識向上を目的に、時機にあったテーマの学習会、講演会、そして見学会を行っています。また、市町村の課題などを知るために首長との懇談会をしています。

好奇心旺盛な方､ちょっと興味を持った方は下記に連絡下さい。

連絡先　e-mail：　shimizu_mn@yahoo.co.jp

かながわ災害ボランティアバスチーム（ボラバスチーム）

「かながわ災害ボランティアバスチーム」は、東日本大震災被災地東北の復旧・復興支援活動を行っていたボランティアグループを前身とし、 2014年1 月に設立しました。

東日本大震災から11年半が経過し、被災地では忘れ去られることへの不安の声が多く聞かれる一方、今もボランティアによる様々な形の復興支援が必要とされています。

大規模自然災害は毎年発生し、被災に苦しむ人々は全国に多くおられます。わたくしたちはボランティアバス事業をはじめとする現地での活動を通して、多くの仲間とともに被災地の復旧・復興のお手伝いをさせていただくとともに、現地への応援の思いをつなげる活動を継続しています。そして被災地で見聞したこと、感じたことを神奈川に持ち帰り、より多くの活動参加者が減災・防災意識を高め、災害現場で活動するスキルを身につけること、さらに、新たな災害発生時に緊急対応できる人材育成や組織作りも目的の一つとして活動しています。

問い合わせ先ＨＰ　ＵＲＬ　連絡先電子メールアドレス

https://kanagawavolunteerbus.jimdo.com/

borabus.info@gmail.com

日本ソーラークッキング協会（JSCA）（雨天の場合は2階ホール前で展示）

当協会はソーラークッキングが普段の生活の一部になるようにとの思いで、普及活動をしています。とりわけこども達には、楽しい体験として心に残してもらい、そしていつかその体験を生かして行動につなげてほしいと思っています。世界中に平等に降り注ぐ太陽、そのエネルギーを普段の食生活に・・素晴らしいではありませんか！「一家に一台ソーラークッカー」を目指します。

SDGs17の推進を実行します。

問い合わせ先ＨＰ　ＵＲＬ　連絡先電子メールアドレス

http://jsolarcooking.g2.xrea.com

jscajp@yahoo.co.jp

展示場所：神奈川県民センター1階ロビー

まんまる会

まんまる会は、日本に暮らす留学生と普段着の交流をし、真の友好関係を築こうと、神奈川県の主婦を中心に1987年に発足しました。これまでに、バザー、手作りの昼食を囲んだ交流会、ハイキングや料理会などを開いてきました。

2002年度から、母国を遠く離れて勉学に勤しむ若者を励まし勇気づけようと、《留学生の夢叶えますキャンペーン》と名付けた企画を始めました。「ささやかな夢」「ユニークな希望」を文章にして応募していただき、選ばれた留学生に助成金の支援と実現へのアドバイスをします。（2020、21年度は一般公募を中止）

夢を叶えた例　写真はカザフスタンの子どもたちに日本を紹介する絵本を作った留学生。

問い合わせ先ＨＰ　ＵＲＬ	http://manmarukai.starfree.jp/index1.html
連絡先電子メールアドレス	**onokyo@nifty.com**

展示場所：神奈川県民センター2階ホール前

ユッカの会

ユッカの会は、中国残留邦人帰国者家族および外国につながる人々の教科学習支援や日本語学習支援、生活上の問題や進路・進学・就職の相談などを行っています。
いつも現状を見つめながら、ともに学び、ともに楽しむ気持ちを大切にして、この会が お互いの良き出会いの場になるよう 活動を続けてゆきたいと思っています。

今年は11月20日(日)午後１～3時、国際カナファンステーションを会場にお借りして、「国際交流スピーチ会」を開催します。スピーチ会は会場でご清聴頂くことも、Zoomでオンラインで視聴することもできます。また、スピーチ会の模様は、後日、WEBフェアでも配信いたします。

問い合わせ先ＨＰ　ＵＲＬ	**https://yukkanokai2014.web.fc2.com/**
連絡先電子メールアドレス	**yukkanokai@yahoo.co.jp**

かながわ朝鮮女性と連帯する会

第43回「いちょうの木の集い」
（５月15日､根岸森林公園）

かながわ朝鮮女性と連帯する会は在日朝鮮女性と草の根の交流を通じて日朝国交正常化を目指しています。また、朝鮮学校の高校無償化や幼保無償化への適用を求めてオモニ会とともに署名や県庁前行動に参加しています。 10月16日の学習会では、「在日朝鮮人への差別意識の形成と今日のヘイトクライム、ヘイトスピーチを考える」というテーマで在日本朝鮮人人権協会の金東鶴（キン・トンハク）さんの講演を聴きました。

連絡先電話番号	**Ｉ女性会議神奈川県本部　045-662-8148**

展示場所：神奈川県民センター2階ホール

和服リフォーム「和児」

1986年設立。和服を洋服･バッグ･アクセサリー･小物・タペストリー・掛け軸などにリフォームして、その展示・体験・販売を行っています。時には、チャイルドからシニアまでの人たちと、ボランティアでファッションショーを行っています。 和服のリフォームに関心のある人を募集しています。

連絡先電話番号、電子メール	045-861-2557　　k.wako@creat.ocn.ne.jp

公益社団法人神奈川県栄養士会第1県民活動事業部

公益社団法人神奈川県栄養士会は、管理栄養士・栄養士で組織された職能団体です。第1県民活動事業部会は横浜市に在住、在勤の会員が所属しています。主に横浜市の様々な職能団体等と連携して、健康フェア等に参加し、 食を通した健康づくりに取り組んでいます。今年は活動展示の他、第1県民活動事業部会で作成した料理レシピ集の配布を計画しています。

これからも、すべての世代に必要な健康的な食生活を支援する活動を進めていきたいと思います。

問い合わせ先ＨＰ　ＵＲＬ	https://www.kana-eiyo.or.jp/
連絡先電話番号	045-315-6301

日中友好神奈川県婦人連絡会

日中友好のため活動、「友好・平和・女性」をスローガンに、訪中団を派遣して女性同士の交流、７．７盧溝橋事件記念のつどい、バザー、留学生との交流など日本と中国との相互理解を深めるための活動を行っています。フェアでは写真などによる活動紹介とミニバザーを行い交流を深めたいと思っています。皆様のご支援お願いします。写真は交流＆バザーの茶芸披露の模様です.

問い合わせ先	県民センターレターケース64
連絡先電話番号、電子メール	045－363－8127

ぴ～す・め～る

「すべての武器を花に」のスローガンの元、９条バッチや手作り写真の絵はがき・高原の花シリーズなどを作成、販売しています。その時々の時事問題を取り上げ、年に二回の学習会を開催、「ぴ～す・め～る」誌を発行しています。参加歓迎します。今回は手作り写真絵はがきの販売と原発の写真を展示します。

問い合わせ先	県民センターレターケース88
連絡先電話番号、電子メール	045－363－8127

ミニバザー

問い合わせ先:フェア運営委員会	来場者のお楽しみの一つになればと企画しました。

展示場所：神奈川県民センター2階ホール

NPO福祉支援ゆうやけネット

地域の様々な補助が必要な人への情報化支援（パソコン、タブレット、スマートフォン、SNSなどの活用）を行っています。
福祉、地域医療、ボランティア団体に従事する方へ、情報化支援（エクセル、ホームページ、データベースなど）を行い、地域での活動でITを活用して豊かな生活ができるように支援します。地域の生活を豊かにするバリアフリー普及、調査、情報発信をすることで、住みやすい住環境に貢献しています。

ホームページのアドレスＵＲＬ	https://yuuyake.or.jp
連絡先電話番号、電子メール	044-220-1588

認定NPO法人 地球学校

地球学校の各教室が、日本語を学習する場であるとともに、自分らしくいられる居場所であれたらいいなと思っています。

地球学校は、諸外国から来日した人々に日本語学習を通じて多文化交流事業を行っています。「みんなちがって、みんないい。　国を越えて、人と人をつなぐ」 地球学校での出会いや交流で感じたことを、伝え広めていってくれることが何よりの願いです。
それは、国と国との交流より、人と人との友情や絆が、同じ地球の仲間として未来につながる架け橋となると信じるからです。
NPOの事業としては３つあり、リアルな活動は「かながわ県民センター」で活動しています。
1．日本語教室：有料有償のレッスン。オンラインでも実施中。
2．地球っ子教室：外国につながる子どもたち対象の無料の日本語学習教室。予約制で開催中。
3．多文化交流事業：１、２の事業のベースとなる交流タイム。

問い合わせ先：ＨＰ　ＵＲＬ	https://chikyu-gakko.org/ https://www.facebook.com/chikyugakko/ https://www.facebook.com/kanjiooo/

防災パンフレット展示・配布

写真:令和元年度フェアの展示

日本列島は、台風の風水害をはじめ、豪雨・土砂災害・噴火などの自然災害が頻発し、警報や避難指示などが度々発令されます。大きな被害が発生することなく警報解除となることも多いのですが、無事・安全であったことで、人々の心の中に正常化バイアス・同調性バイアスなどの問題が生じることもあります。甚大な被害をもたらす自然災害はいつか必ず発生します。地域防災パンフレットやハザードマップには、普段からの備えから避難所に至るまで、自分の生命を守る知恵まで、沢山の情報が込められています。災害発生の前に、一度、ご家族で確認しておきましょう。

問い合わせ先　連絡先	**詳細については居住市区町村の防災担当課にお訊ね下さい。**

WEBフェア2022での展示・配信

NPO法人 環境観察グループ あおい。くじら

NPO法人 環境観察グループ あおい。くじら　は、地球環境の負荷を観察・研究し、子どもの身体の安全性を第一に考えた衣・食・住を研究することで、市民が身体や環境的リスクを判断できる仕組みをつくる事業を行い、人類の子孫や動植物の環境を確保することに寄与することを目的としています。「暮らし住環境」の情報を皆様にお役立て頂こうと思っております。

ＨＰ　ＵＲＬ　https://kujira.enspt.org/

回想法プランニング

認知症予防、介護予防の最強ツール　「回想法」
「思い出を今と未来に」
動画をご覧ください、連絡を待ってま～す。

ホームページ：https://www.facebook.com/kaisohoplan/
電子メール：info@kaisoho.org
fax：046-258-2188

NPO法人 かながわ避難者と共にあゆむ会

NPO法人 かながわ避難者と共に歩む会は、東日本大震災及び原発事故で神奈川県及び近郊に避難されている方々が、避難先で安心して暮らし、将来的に帰還や生活再建に繋がるよう、相談、見守り、交流の場の提供等、避難者の実情に応じた支援活動を実施しています。

ホームページのＵＲＬ：	https://hinansha-shien.net/
電子メールアドレス：	ayumu.tomoni@gmail.com

かながわコミュニティカレッジ事務局

ボランティア活動やNPO活動、地域のなかの助け合いや課題解決につながる活動に関心を持つ県民の皆様の「学びの場」です。
年間を通じて、さまざまなテーマで講座を開講しています。
現在募集中の講座情報は、かながわコミュニティカレッジのホームページをご覧ください。
（「一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ」が神奈川県の委託を受けて開設しています）
お申込み・お問合せは下記事務局まで。

ホームページのＵＲＬ：	https://komikare.soco-kana.jp/
電話（直通）	045-620-0743（日・月・祝日・年末年始を除く火曜～土曜9～17時45分）

WEBフェア2022での展示・配信

ボランタリ活動相談窓口

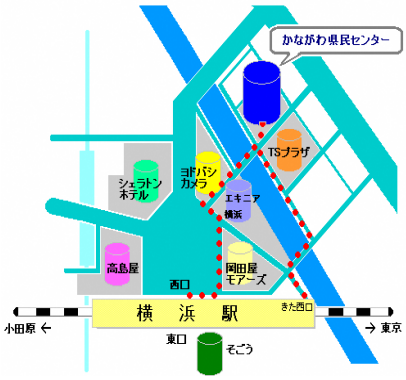
	市民活動、NPO（非営利組織）の活動、ボランティア活動、学生グループの活動、地域貢献活動など、県民の皆様の自主的な非営利の活動のご相談を受けています。 「ボランティアをしたい」「地域でグループをつくって活動したい」　「助成金を探したい」「NPO法人をつくりたい」など相談のご予約は下記からどうぞ。お気軽にご相談ください。
ホームページのＵＲＬ：	https://www.pref.kanagawa.jp/docs/u3x/soudanmadoguchi.html
連絡先　電話	045-312-1121(内線：4112)（日・月・祝日・年末年始を除く火曜～土曜12～16時）

NPO法人 かながわ311ネットワーク

	HPの運営・管理とWEBフェア2022の広報・配信を担当します。 東日本大震災の支援活動から始まった防災の団体ですが、今は横浜市内を中心に、マンション、自治会、町内会、地域防災拠点、学校、幼稚園などで研修やWorkshopを行っています。 防災を伝える人の育成にも力を入れています。
ホームページのＵＲＬ：	https://kanagawa311.net/
電子メールアドレス：	info@kanagawa311.net

展示場所：神奈川県民センター1階ロビー

かながわ県民活動サポートセンター



ボランタリー活動を行う市民を支援するため、当センターが実施している支援事業を紹介します。次のリンク先をご覧く下さい。

1　ボランティアサロン
2　ミーティングルーム
3　ロッカー、レターケース
4　ワーキングコーナー
5　ボランタリー活動相談窓口
6　かながわコミュニティカレッジ
7　かながわ災害救援ボランティア活動支援室
8　かながわボランタリー活動推進基金２１
9　かながわ県民活動サポートセンター協議会

【連絡先】（８以外について （８について）	かながわ県民活動サポートセンター **ボランタリー活動サポート課　045-312-1121(内線2821～4)** **基金事業課045-312-1121（内線2831、2832）**

かながわ県民活動サポートセンター協議会

かながわ県民活動サポートセンター協議会は、利用者の意見をサポートセンターの運営に反映させ、県民に開かれたものとするとともに、利用者の自主的な活動を促進することを目的としています。協議会では、利用者とサポートセンターが互いの立場を尊重して対等に協議を行い、いろいろな分野のボランティア活動の紹介や利用者の交流をはかる様々な企画を実施しています。

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/u3x/kyogikai/index.htm

問い合わせ・連絡先電話・メール	**かながわ県民活動サポートセンターボランタリー活動サポート課** **045-312-1121（内線2821）, kyogikai.saposen@gmail.com**